



グループで、アジア市場へ

海外は有望な成長市場

少子高齢化、生産年齢人口の減少により国内消費市場は、今後ますます縮小することが予測され、グループとして持続的な成長を実現するためには、海外の成長する市場に挑戦していくことが重要と考えます。特に急速な拡大・発展を続ける中国、アセアン地域は当社グループの各事業にとって有望な成長市場と捉えています。こうした地域への事業展開に関して、国情や事業特性を考慮しつつ、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

2015年5月、上海に 中国屈指の高級百貨店を開業

中国・上海市は、人口2,400万人を擁する中国随一の商業都市。2010年までの10年間で600万人以上の人口が増加するなど他地域からの人口流入が続いています。経済面でも2014年の上海市民の平均年収は4.7万円と、初めて北京を抜きトップとなるなど、富裕層が多い都市としても知られています。

その上海市の中心地・人民広場近くに、市内で第2位の売上高を誇る百貨店「新世界城」があります。この「新世界城」を運営する上海新世界股份有限公司を筆頭株主とする上海新南東項目管理有限公司は、上海有数の商業地である黄浦区南京大路上、営業面積6万㎡規模の本格的な百貨店の開業を計画。

当社は、2013年1月に上海新南東項目管理有限公司及び上海新世界股份有限公司の2社と事業提携契約を締結。中国で屈指の高級百貨店をつくりあげるため店長を含めた10名程度の人材を派遣し、当社が持つマーケティング、商品構成、内装環境デザイン、従業員への販売サービス教育、カード政策等、百貨店の開業準備に関わる技術支援を行ってきました。

新店舗の名称は「上海新世界大丸百貨」。[ラグジュアリー性とエンターテインメント性をあわせ持った今日的な新・高級百貨店]をコンセプトに、2015年5月グランドオープンしました。同店は本格的な日本式の百貨店フロア

構成を採用。ブランドラインナップでは、欧米及び日本の取扱ブランド数が全体の半数以上を占めるなど、地元中国ブランドを多く展開する上海の他の百貨店との差別化をはかるとともに、店舗環境では館内中央部分の1階から6階を貫く巨大な吹き抜けに、龍をイメージした中国初の螺旋エスカレーターを配備。ネオクラシックな店舗外観にモダンな内装環境デザインを施しています。

また、中国一の販売サービスレベルの実現を目指し、J.フロント リテイリンググループの販売受託会社である(株)大丸松坂屋セールスアソシエイツのノウハウを活用。同店に勤務する販売員・従業員を指導する役割を担うインストラクターを養成し、こうしたインストラクターが売場での接客販売や店内のご案内を指導しています。ホスピタリティマインドあふれる販売員による挨拶・応対を徹底することによって、競合他店とのサービス面の差別化をはかっていきます。

上海新世界大丸百貨 店舗概要

- 店名: 上海新世界大丸百貨
- 住所: 上海市黄浦区南京東路228号
- 営業面積:
6万㎡、地上7階・地下5階
(百貨店は6階から地下2階まで)
- 事業主体:
上海新南東項目管理有限公司
(上海新世界股份有限公司が49%出資)
- 営業時間: 10時~22時
(地下3階~地下5階駐車場は24時間営業)
- 定休日: 年中無休

今回の事業提携において、現地の小売ビジネスを実際に経験することで、中国でのビジネスノウハウを取得できると考えています。また、上海をはじめ中国で「大丸」のブランド力や認知度を高めることによって、来日した中国人旅行客の大丸各店舗への送客、売上の増加も期待できます。今回の事業提携を

機に、海外における店づくり、ならびに店舗運営ノウハウを蓄積するとともに、事業提携を中心に多様な進出方法を検討し、今後の事業展開につなげていきたいと考えています。

台北を皮切りにSLH社と共同で 「プラザ」事業を展開

当社は2011年3月、日本を代表する雑貨販売ブランドである「PLAZA」など、複数の小売事業を展開する株式会社スタイリングライフ・ホールディングス(以下SLH社)の株式を49%取得し、持分法適用関連会社としました。

当社はSLH社と共同で、この「PLAZA」の編集を核として、出店する国・地域のマーケットに適合した商品・サービスを提供する新ブランド「PLAZA TOKYO」を開発。2012年8月、アジア大都市圏への集中的な出店を推進するため、台湾・台北市に新会社「杰福爾舶楽股份有限公司」を設立。2013年3月には、台北・太平洋SOGO復興館5階に1号店を出店し、2015年5月現在、台北市及び近郊や高雄に7店舗を展開しています。今後も年間4店舗の出店ペースを維持し、2016年度中に16店舗まで店舗数を拡大したいと考えています。

今後の展開エリアについては、台北市を中心にドミナント戦略を推進し、高雄2号店や台中、台南などの中堅都市への進出を計画しているほか、アセアンの大都市圏であるシンガポール、バンコク、クアラルンプール、香港などへの展開を計画しています。

グループをあげて積極的な取り組みを推進

一方、グループ会社のJ.フロント建装は、中国での商業施設設計の受注を目指して2011年12月、上海に駐在員事務所を開設。卸売業の大丸興業も、アセアン地域での事業拡大を目指して、2012年1月タイに、2015年1月には台北にそれぞれ現地法人を設立しました。今後もグループ各社の強みを活かした積極的な海外展開を進めていきます。